

特別急行列車「はと」運転記念

●昭和57年7月 ●東京駅



特別急行列車「はと」運転記念

▶昭和31年11月、東海道本線の電化が完成し活躍するEF58形。



東京駅

普通入場券 **120円**
 旅客車内に立ち入ることはできません。
 [57-8-2] までの間に1回限り有効

57-7.24

特別急行列車「はと」運転記念

▼特急「はと」の展望車。



東京駅

普通入場券 **60円**
 旅客車内に立ち入ることはできません。
 [57-8-2] までの間に1回限り有効

57-7.24

特別急行列車「はと」運転記念

▼デラックスな「パーラーカー」を備えたT51系

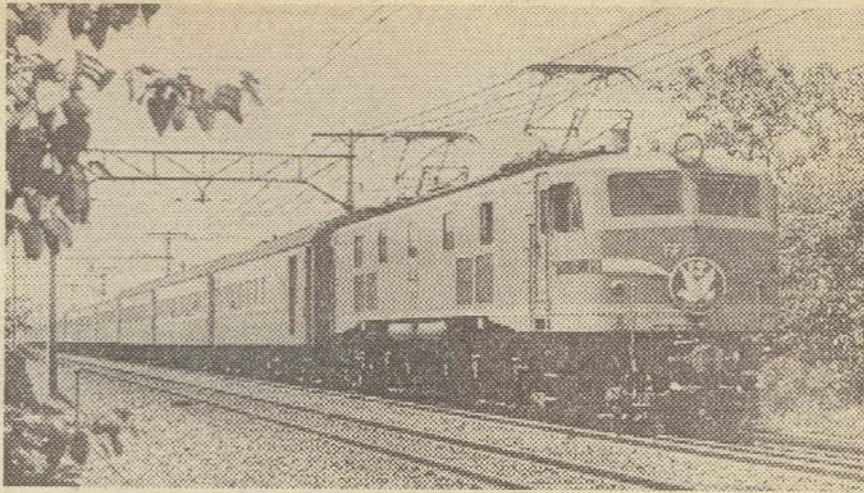


東京駅

普通入場券 **120円**
 旅客車内に立ち入ることはできません。
 [57-8-2] までの間に1回限り有効

57-7.24

東京



35年当時、滋賀県内の東海道本線を走る特急「はと」

夏休みの東海道本線を、昔な F58型電気機関車を使い、午前
つかしい「つばめ」「はと」の両 九時に東京、大阪を出て七時間
特急が走る——国鉄は八日、 半後の午後四時半に、それぞれ
「親と子で学ぶ夏休み特別企画 大阪、東京に着くという三十一
列車」として、二十四日に下り 年当時の「つばめ」のダイヤで
の「はと」、二十五日に上りの 運行される。客車は現役の14系
「つばめ」を一本ずつ運転す だが、鉄道マニアの女子大生が
る、と発表した。昨年夏の「つ 」「つばめガール」「はとガール」

夏休みに「つばめ」「はと」

オールド・トレイン第二弾

EF58に14系の客車を連結

1982.7.8(休)9

「はと」に続く「オールド・トレイン」の第二弾。車内では、世

界の鉄道の紹介や、パソコンの講習会なども予定されている。

「つばめ」と「はと」は、二

十五年から五十年まで、東海 十五年から五十年まで、東海
道、山陽本線を使った花形列 道、山陽本線を使った花形列
車。今回は、往時そのままのE 車。今回は、往時そのままのE
め、申し込みは別々に行うこと 円(帰りは別料金)。

が必要。しかも、上り「つばめ」は大阪の乗客が目当てで、
募集定員の大半は大阪へ戻ること
が前提となっており、「はと」と「つばめ」で往復しよう
とする東京近辺の乗客には最大
で五十席しか用意されていない。
逆に大阪からの乗客には、
帰りの「はと」はない。参加者
募集の発表時期をめぐっても、
西局の足並みがそろわず、調整
がしたのは七日のこと。せつ
かくのアイデア列車も、国鉄内
部の縄張り意識から、魅力半減
となった。

申し込み受け付けは、十日午
前十時からで、「はと」の分は
東京駅旅行センター、「つば
め」の分は大鉄局管内各駅の旅
行センターなどで。料金は、大
人七千六百円、子ども四千四百

大阪